

# 第37回皇后杯 全日本女子サッカー選手権大会

号外

## アルビレックス 新潟レディース 準優勝



### 皇后杯 第37回全日本女子サッカー選手権大会 試合結果

- 2 回戦 アルビレックス新潟レディース 5-0 浦和レッズレディースユース
- 3 回戦 アルビレックス新潟レディース 2-1 ノジマステラ神奈川相模原
- 準々決勝 アルビレックス新潟レディース 4-0 ジェフユナイテッド市原・千葉レディース
- 準決勝 アルビレックス新潟レディース 1-1 日テレ・ベレーザ (3PK 2)
- 決勝 アルビレックス新潟レディース 0-1 INAC 神戸レオネッサ



試合はお互いにチャンスがあり、締まったゲームになりましたが、ひとつのリスクが、ひとりのリスタート、澤選手の素晴らしいゴールでリードを許してしまいました。最後は自分たちにもチャンスがありました。決め切れずに負けたことは残念です。ただ、選手たちは非常に新潟らしいサッカーをして、最後まで戦ってくれたことに関して誇りに思っています。

前日練習でもリラックした雰囲気準備ができていたので良かったが、やはり課題の出た試合になってしまった。試合の前からいっばい走ろうという話はみんなできていた。簡単な相手じゃないのは理解していたけど、自分たちの目指していたのはタイトルの獲得だったので、それができずにとてもし。来年はタイトル獲得にむけて頑張りたい。

能仲 太司 監督

中村 楓

### 試合終了後コメント

決勝戦を迎えるにあたり、自分たちは今年で皇后杯でも2回決勝の舞台に上がって敗れています。今年のリーグ戦でも悔しい思いをしているので、その悔しさをタイトル獲得に向けてのこと。今日も多くのサポーターの方々がいらっしゃっていましたが、新潟も色々な方からメッセージをいただいていた。しっかりと強い気持ちを持って闘おうと臨みました。

試合はお互いにチャンスがあり、締まったゲームになりましたが、ひとつのリスクが、ひとりのリスタート、澤選手の素晴らしいゴールでリードを許してしまいました。最後は自分たちにもチャンスがありました。決め切れずに負けたことは残念です。ただ、選手たちは非常に新潟らしいサッカーをして、最後まで戦ってくれたことに関して誇りに思っています。

前日練習でもリラックスした雰囲気準備ができていたので良かったが、やはり課題の出た試合になってしまった。試合の前からいっばい走ろうという話はみんなできていた。簡単な相手じゃないのは理解していたけど、自分たちの目指していたのはタイトルの獲得だったので、それができずにとてもし。来年はタイトル獲得にむけて頑張りたい。

山田 頌子

自信につながった。

小島 美玖

自分たちの理想としていた形で試合を終えることができなかったのが本心に悔しい。90分間通して自分たちのサッカーができていたからこそ、負けたことが悔しかった。上の人たちには三回目の悔しい経験をさせてしまった。本当に申し訳ない。決勝ということでも泣いても笑っても残りの90分しかなかった。前回の試合で120分戦った疲れはあったけど、みんながカバーできるものだし、優勝するために90分間全員がやるべきことをやりました。守備に関しては一年間通してよくなっています。決勝の舞台で自分たちの思うようにボールを奪えたというのはい。

決勝では攻守にわたってハードワークをすること、どれだけ体を張れるか、チームのためにプレーするということには常に考えていた。試合の流れを見て、前にスペースもあったし、自分がどんどん前に行くことでチャンスも増えると思ったので、試合の中で判断して前に出た。

結構ボールを持たれる時間は長かったが、センターバック中心に体を張って、最後の最後にはやらせない守備はできていた。前から守備に行っていたし、出しどころもはっきりさせていたので、後ろからも狙いやすかった。



上尾野辺 めぐみ

澤さんのゴールについて、コーナークickをたくさん与えてしまっていたので、そういうところは自分たちの課題。結果的にコーナークickを与えてしまったのは我慢しきれなかったところ。あの一本で勝負が決まってしまうというのはとても悔しい。



佐伯 彩



でも身に付いていくもの。どんな試合でも今日のような緊張感を持ってやるのが大事。

北原 佳奈



この舞台で戦えたことを、自分自身の成長につなげていきたい。

大石 沙弥香

チーム一丸となってしっかり戦えたと思うし、自分たちのサッカーも見ることができた。アルビらしいサッカーが最後までできたが、結果がついてこなかったのは悔しい。

阪口 萌乃

ただ、澤さんの最後の試合ということで、一緒に戦えてよかったと思う。最後に点を決められて、「やっぱり澤さんってすごいな」と思った。

澤さんのセットプレーは警戒していましたが、自分たちの守りで隙を狙われたのはさすがとしか言いようがない。澤さんには長い間女子サッカーを引っ張ってもらって、引退されるのはすごくさびしいですけど、これからの第二の人生を素晴らしいものにしてほしいと思うし、本当にお疲れさまと言いたい。

自分が決勝は三回目、今回が一番手ごたえがあったので、本当に悔しい。一瞬のすきをつくるところだったけど、そういう面では相手のほうが上だったのかなとは感じる。

試合中も声援は聞かなくて、そこが駆け引きになってゴール前にボールを運べればいいと思ってた。ど

（準優勝という結果に）悔しさはあるが、澤さんと同じ舞台で戦うことができたし、女子サッカーをする誰もがこの舞台でやりたいと思っていたと思う。

（心境について）悔しいのが一番。ただ、結果的には残念だったが、この舞台でピッチに立ってプレーできた

また来年も、練習がスタートするときからしっかりと取り組んで、チーム一丸となって開幕戦を迎えたい。

皇后杯 新潟県勢の試合結果

- 1回戦 JAPANサッカーカレッジ 1-0 常葉学園橘高
2回戦 JAPANサッカーカレッジ 0-3 ベガルタ仙台レディース
1回戦 新潟医療福祉大学 1-2 NGU名古屋FCレディース
1回戦 開志学園JSC高等部 0-4 FC吉備国際大学Charme

